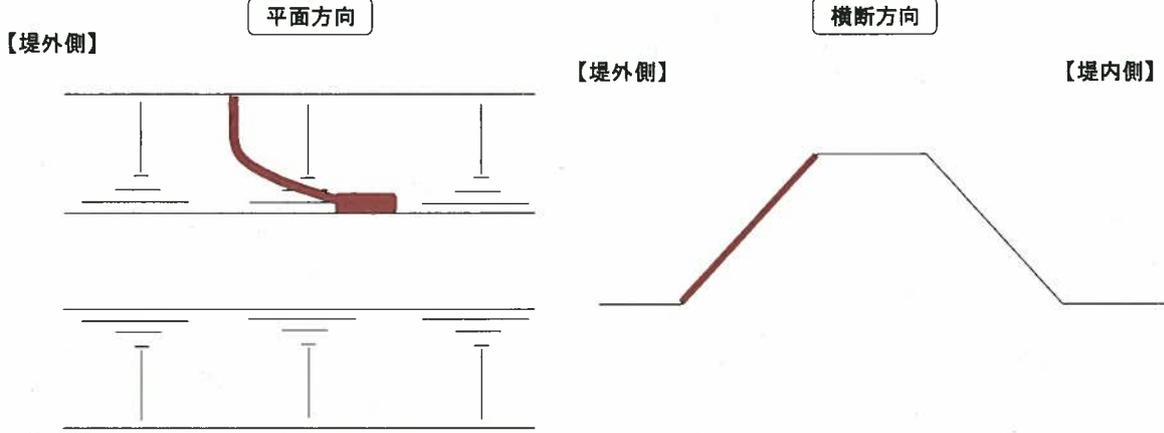


水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成25年6月7日(金)
岸別	左・右岸	地先名	塩谷	市(郡)	高根沢町	村	宝積寺地先
場所	85.5 km [構造物(橋)から上 (下流) 120 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土場)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

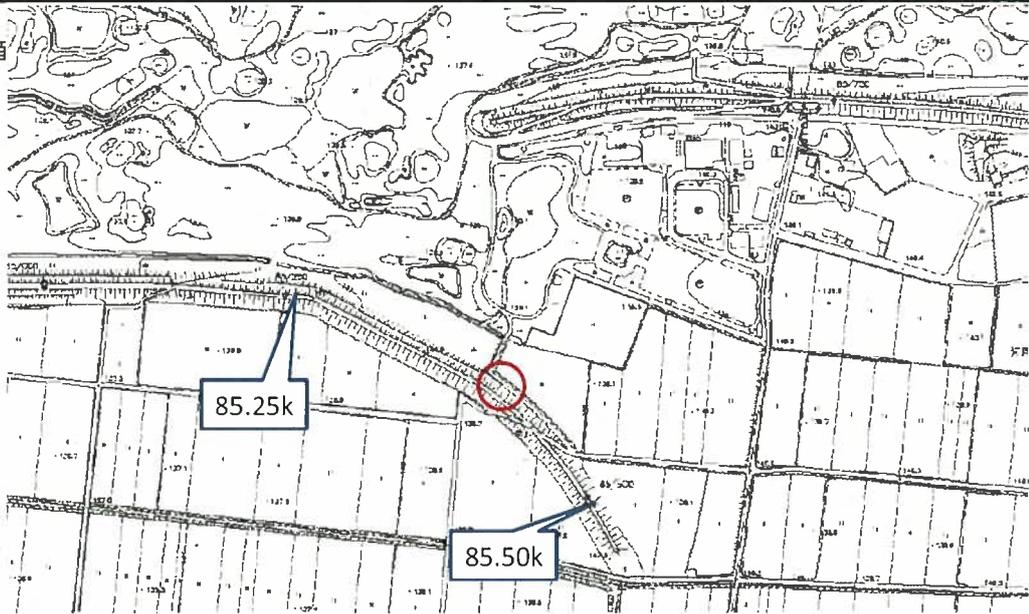
変状に関するコメント

・通行による川表法面の裸地化

整理番号	1
------	---

水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	地方整備局							
場所	キ口	85.5Km-120m		左右岸	左岸	地先名	塩谷	群	高根沢	町	宝積寺	地先
点検箇所	表法面											

■変状状況図面



【平面図】

(堤内地)

(堤外地)



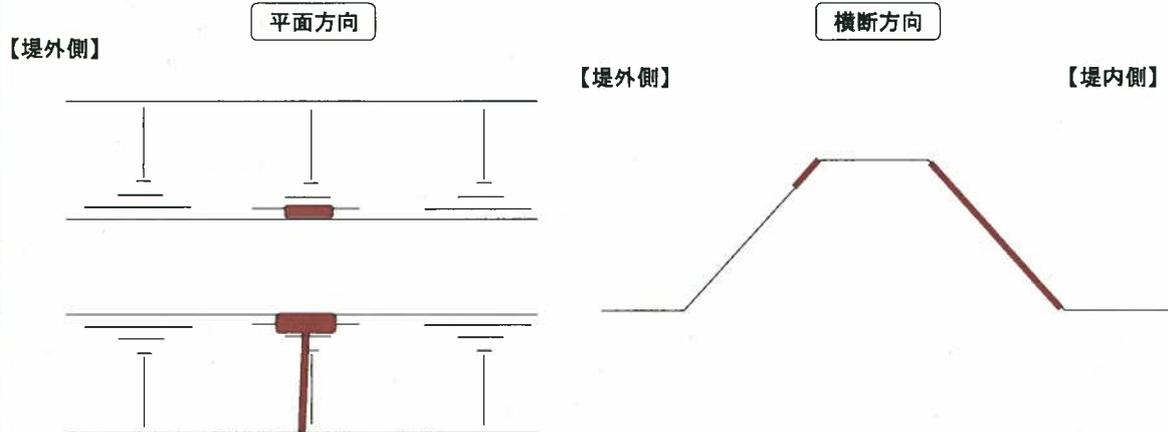
【断面図】

■変状状況写真



水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成25年6月7日(金)
岸別	左・右岸	地先名	塩谷市(郡)	高根沢	町	村	宝積寺地先
場所	85.75 km [構造物(橋)から上 (下流) 120 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



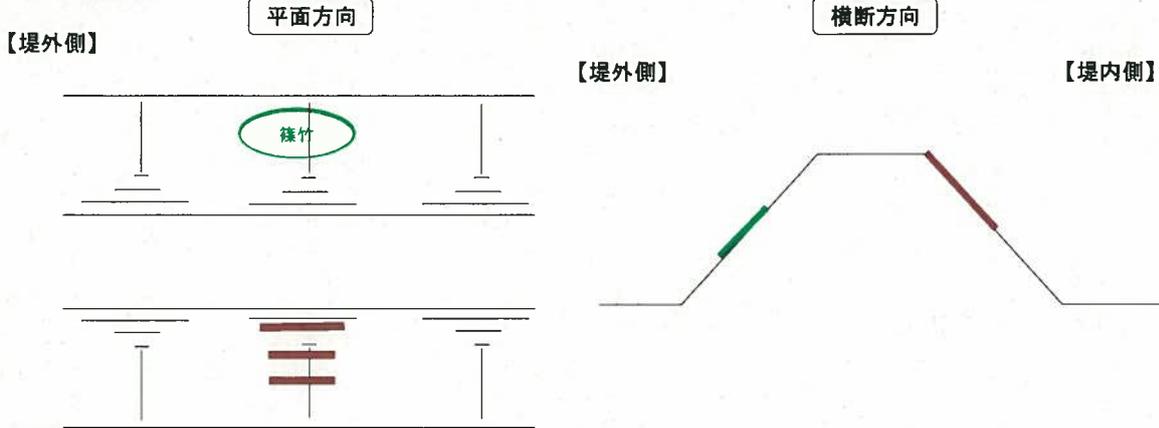
出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水削工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の痛み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	

変状に関するコメント

・通行による法面の裸地化

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成25年6月7日(金)
岸別	左・右岸	地先名	さくら	市郡	町	村	中阿久津地先
場所	86 km	構造物(橋)					()から上・下流 50 m

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、裏土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端周部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部周辺の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤防法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・面体の境目、折れ曲がりや、継手の開き、面体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体内に空洞、陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	

変状に関するコメント

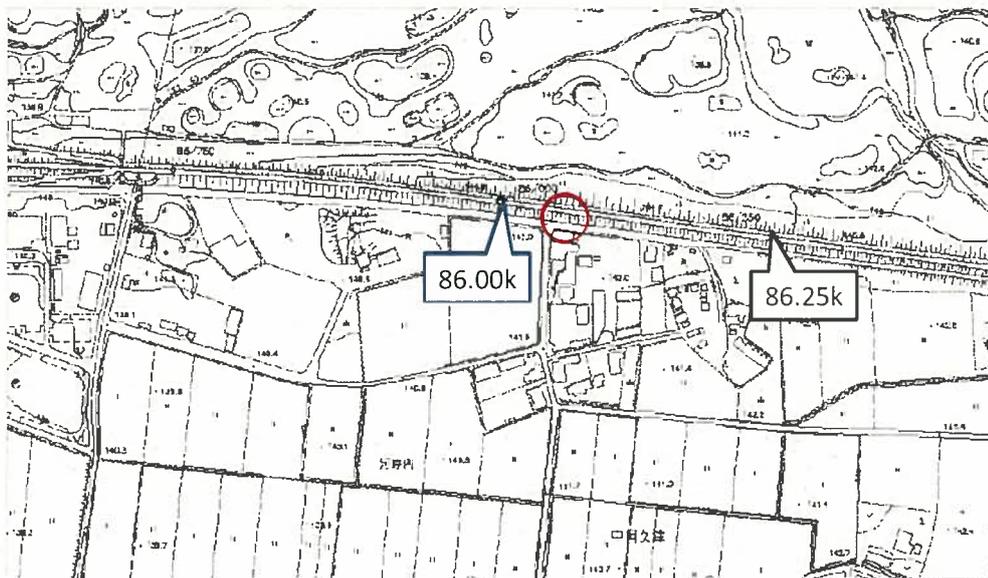
・川表法面に笹竹進入

整理番号	3
------	---

--

水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	地方整備局			
場所	キ口	86.00Km+50m	左右岸	左岸	地先名	さくら市	中阿久津 地先	
点検箇所	表法面、裏法面							

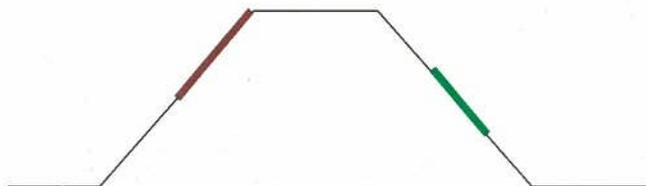
■変状状況図面



【 平面図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断面図 】

■変状状況写真



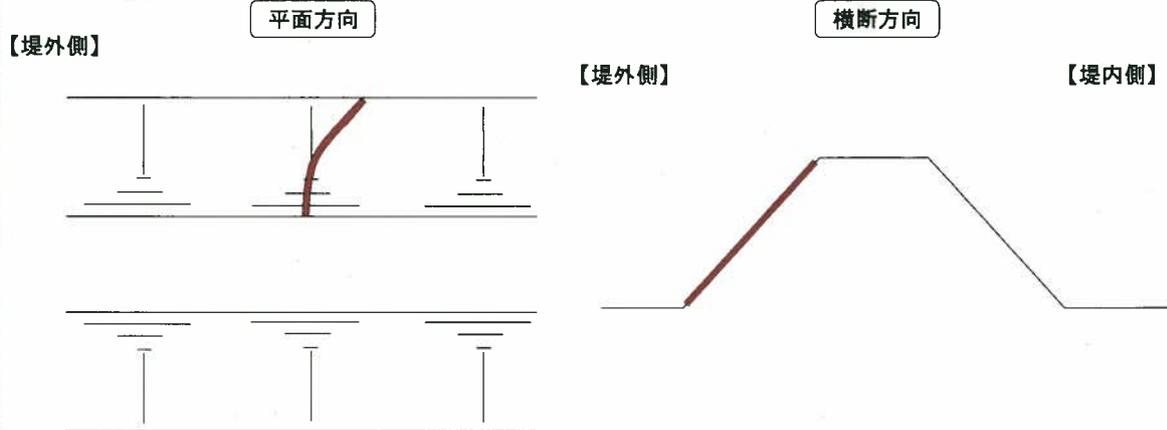
裏法面(裸地化)



裏法面(篠竹)

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成25年6月7日(金)
岸別	左・右岸	地先名	さくら	市郡	町	村上阿久津	地先
場所	88.25 km [構造物(橋)から上・下流 30 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

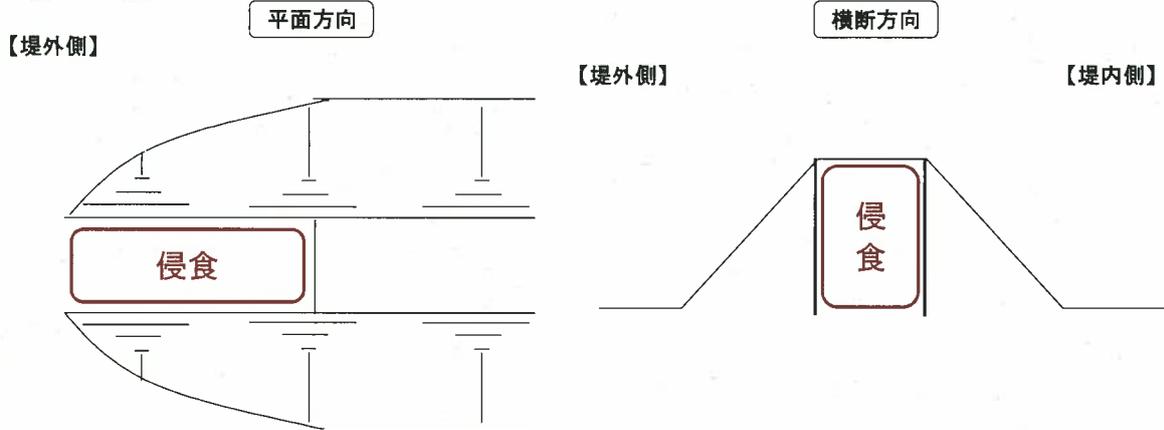
出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

・通行による川表法面の裸地化

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成25年6月7日(金)
岸別	左岸	右岸	地先名	宇都宮市	郡	芦沼町	村
場所	89.5 km [橋]		構造物())から		上・下流	60 m]

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・**堤外地・坂路**
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、 侵食 等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、 侵食 等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、 侵食 がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

・車両通行による坂路の侵食

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家 伸昭	点検年月日	平成25年6月14日(金)
岸別	左・右岸	地先名	塩谷市	塩谷町	村	地先	
場所	100.75 km [橋])		から	上・下流	100 m]

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・**堤防天端**・表のり面・堤外地・坂路

■ 状況図面

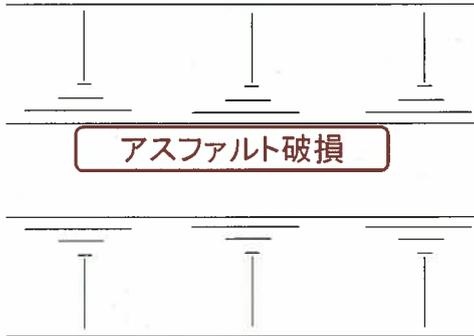
平面方向

横断方向

【堤外側】

【堤外側】

【堤内側】



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の摺み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

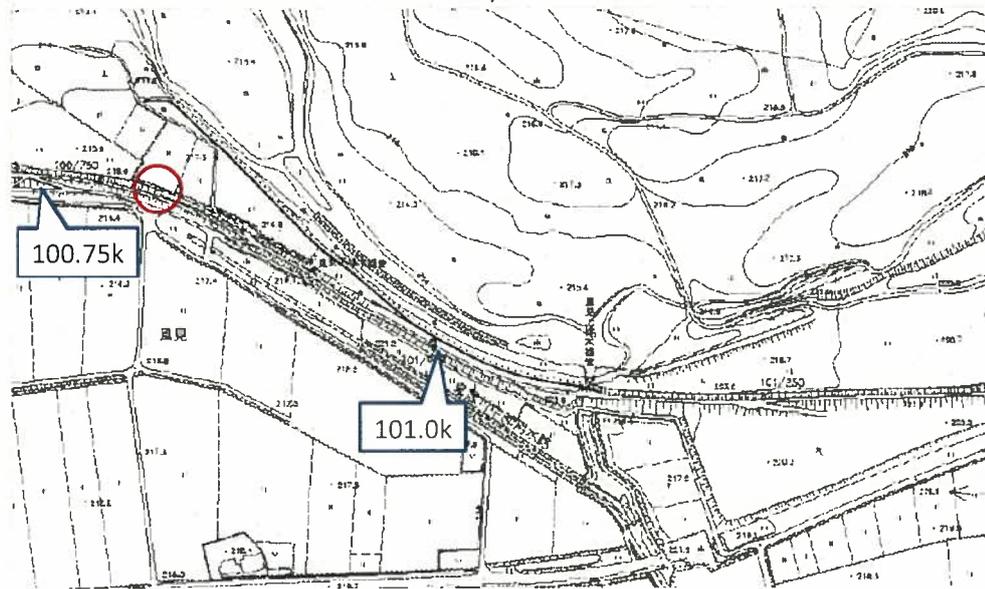
・堤防天端アスファルトの破損

整理番号	6
------	---

--

水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	地方整備局			
場所	キ口	100.75Km+100m	左右岸	左岸	地先名	塩谷群	塩谷町	地先
点検箇所	天端							

■変状状況図面



【平面図】

(堤内地)

(堤外地)



【断面図】

■変状状況写真



水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	岡部、武田、吉井、清宮	点検年月日	平成25年 6月 4日(火)
岸別	左・(右)岸	地先名		市・郡	八千代町	村	地先
場所	37 km	構造物(橋)				から上・下流	50 m

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

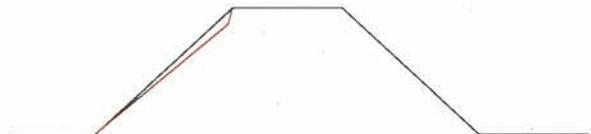
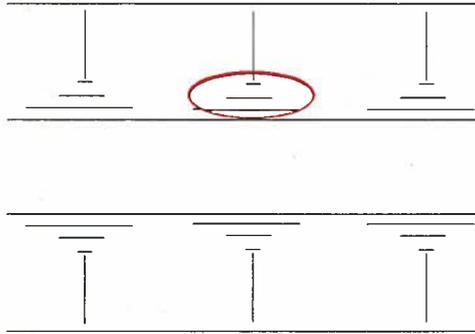
平面方向

横断方向

【堤外側】

【堤外側】

【堤内側】



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	✓
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水削工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・窗体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、窗体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

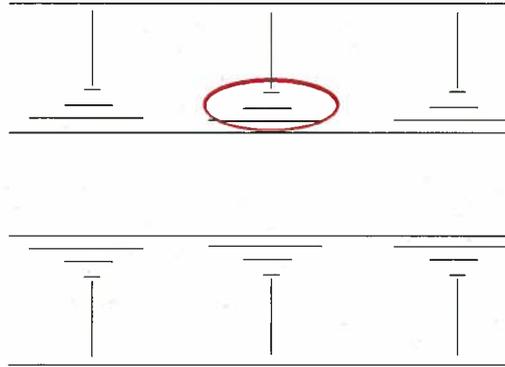
裏法層が少し崩れて、基礎採石が露出している。

整理番号 ①-1

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	37.0km+50m	左右岸	右 岸	地先名	八千代 町	高崎 地先
点検箇所	堤防裏法肩						

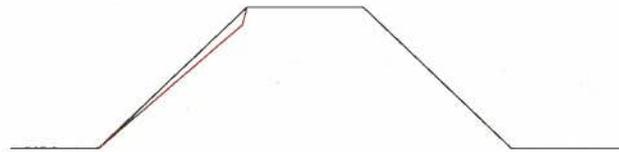
■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



裏法肩が少し崩れて、基礎採石が露出している。

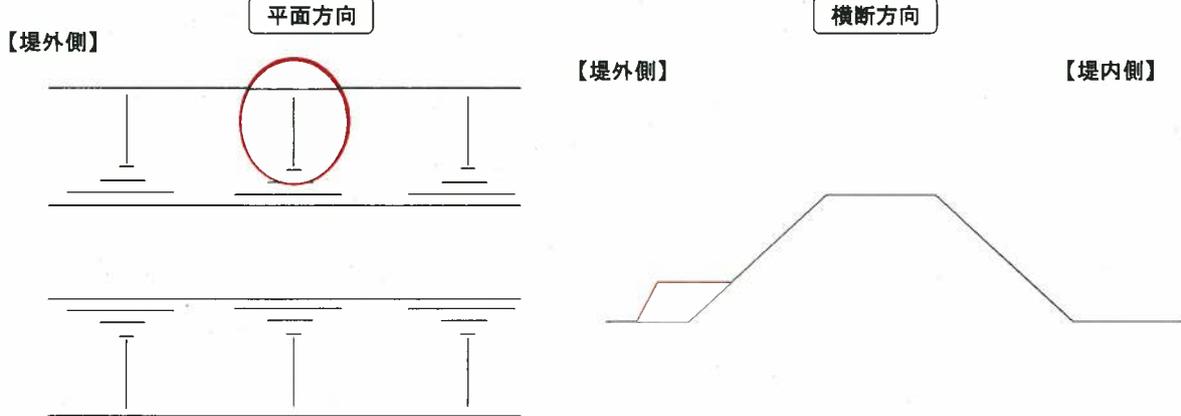


延長 3m程度
高さ 20cm

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	佐藤、伊藤、井野	点検年月日	平成25年 6月 6日(木)
岸別	(左)・右岸	地先名	下妻	市・郡	町	村	長塚 地先
場所	32.5 km [構造物(橋)から上・下流 m]						

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	✓
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の摺り、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

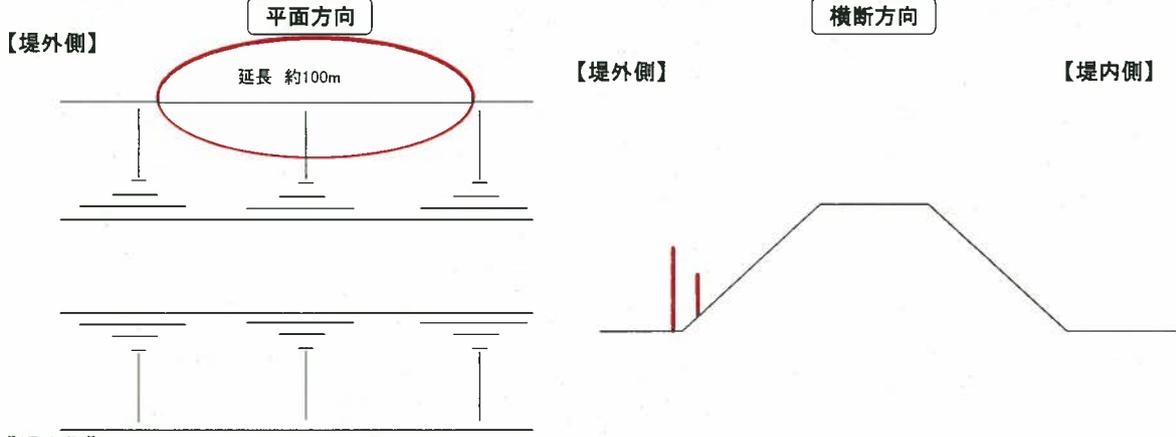
変状に関するコメント

樋管出口にゴミが堆積し、堤防護岸法尻部を流下している。

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	佐藤、伊藤、井野	点検年月日	平成25年 6月 6日(木)
岸別	(左)・右岸	地先名	下妻市	町	村	桐ヶ瀬	地先
場所	34.5 km [構造物(橋)から上・下流 100 m]						

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防腹岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の狭み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

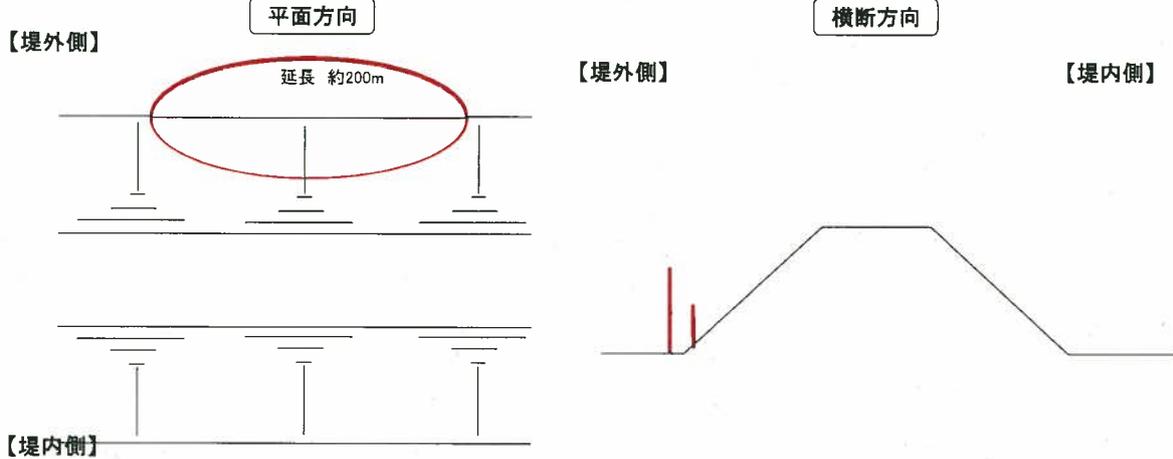
変状に関するコメント

竹の根が堤防法面に侵入

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	佐藤、伊藤、井野	点検年月日	平成25年 6月 6日(木)
岸別	(左)・右岸	地先名	下妻市	町	村	黒駒	地先
場所	36.5 km [構造物(橋)から (左)・下流 m]						

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点 検 事 項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の摺み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

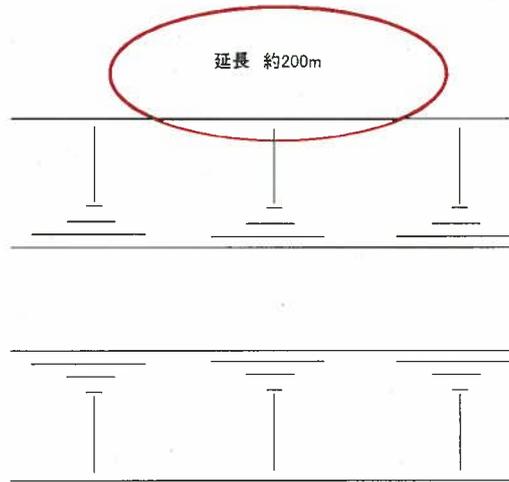
竹の根が堤防法面に侵入

整理番号	②-3
------	-----

--

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	36.5km	左右岸	左 岸	地先名	下妻 市	黒駒 地先
点検箇所	堤防表法面						

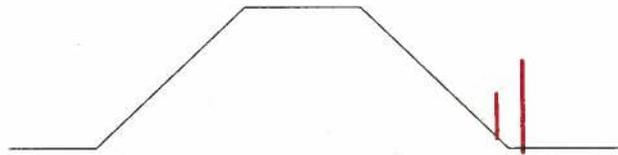
■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



堤防法面に竹が侵入してきている。
数本は堤防に出てきてしまっている。

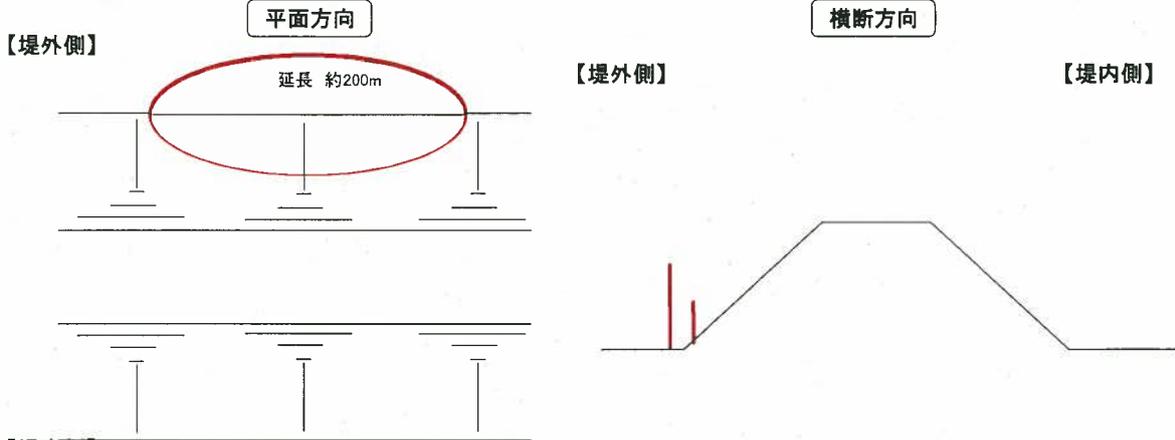


川表側に竹藪がある

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	佐藤、伊藤、井野	点検年月日	平成25年 6月 6日(木)
岸別	(左)・右岸	地先名	筑西市・郡	町	村	関本分中	地先
場所	41.75 km [構造物(橋)から上・下流 m]						

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水削工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・面体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、面体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

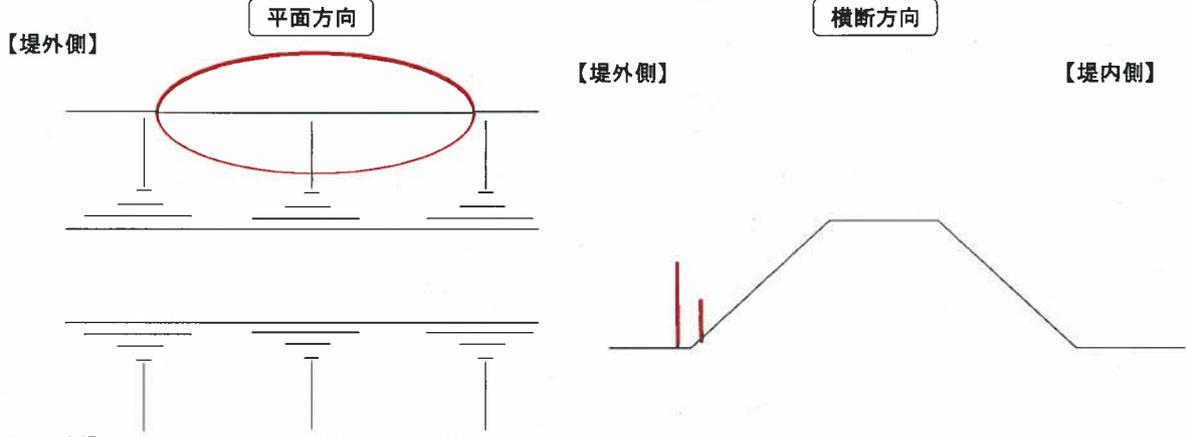
変状に関するコメント

竹の根が堤防法面に侵入

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	佐藤、伊藤、井野	点検年月日	平成25年 6月 6日(木)
岸別	(左)・右岸	地先名	筑西市	市・郡	町	村	関本上地先
場所	43 km	構造物(橋)から	(下流	100 m)

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防腹岸に目地の開き、亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・面体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、面体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

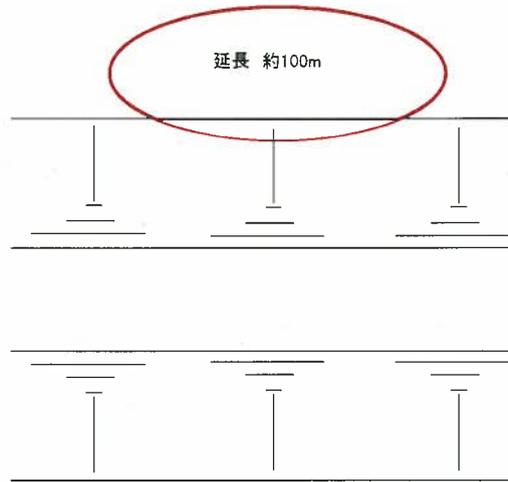
竹の根が堤防法面に侵入

整理番号 ②-5

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	43.0km	左右岸	左 岸	地先名	筑西 市	関東上 地先
点検箇所	堤防表法面						

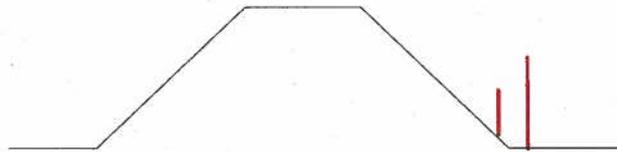
■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



堤防法面に竹が侵入してきている。

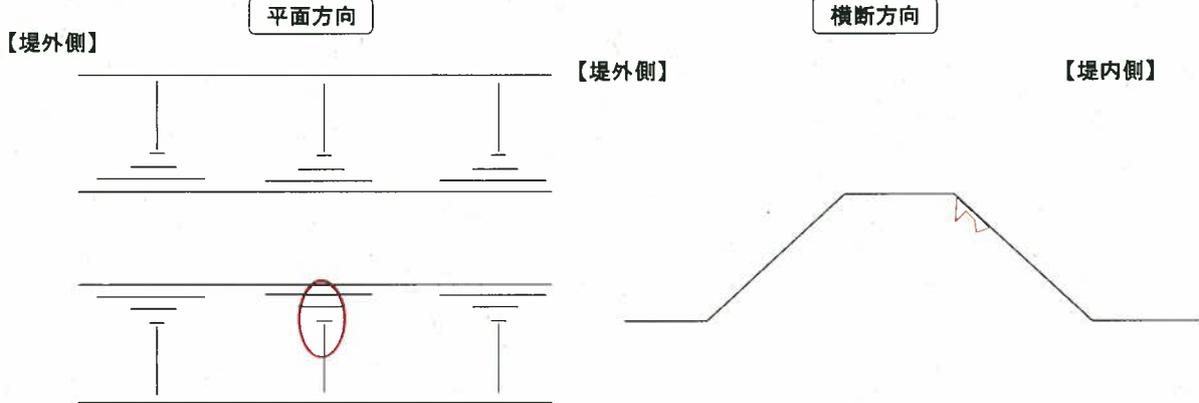


川表側に竹藪がある

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	佐藤、谷中、梅田、豊原、清宮	点検年月日	平成25年 6月11日(火)
岸別	左・右岸	地先名	筑西市	市・郡	町	村	下川島地先
場所	45.7 km	貨物(橋	ゴミ処理場前)から	上・下流	m]

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗濯、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部周辺の路面排水の集中に伴う洗濯、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・面体の摺り、折れ曲がりや、継手の開き、面体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

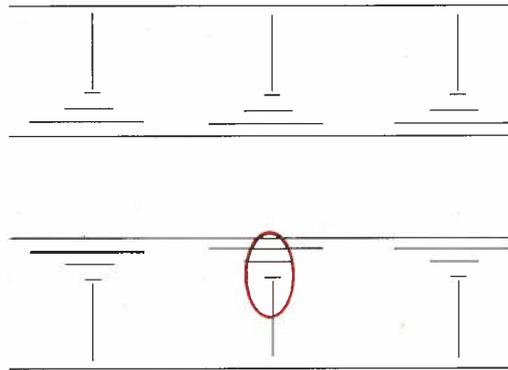
雨水によって少し浸食が見られる

整理番号	③-1
------	-----

--

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	45.7km	左右岸	右 岸	地先名	筑西 市	町 下川島 地先
点検箇所	堤防表法面						

■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



雨水によって少し浸食が見られる

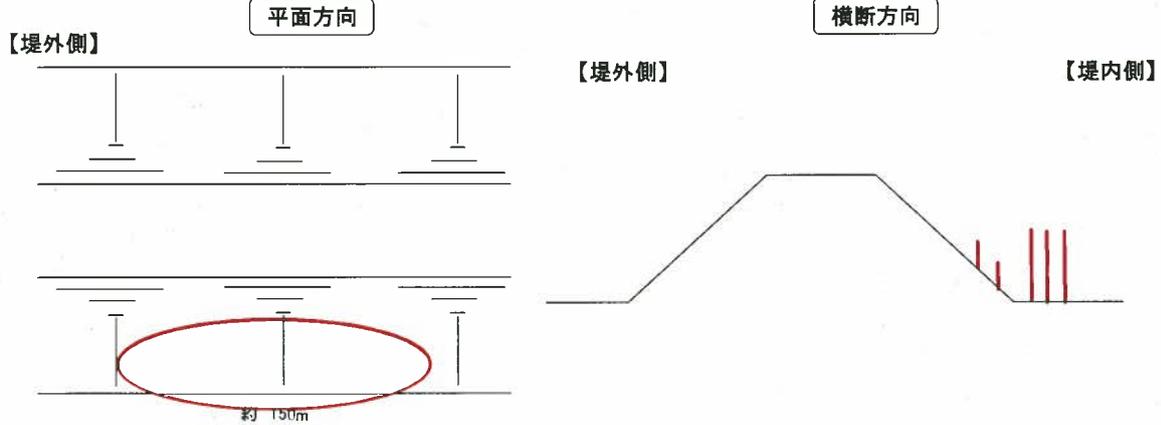


浸食状況
幅 2m程度 延長3m程度

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	佐藤、谷中、梅田、豊原、清宮	点検年月日	平成25年 6月11日(火)
岸別	左・右岸	地先名	小山	市・郡	町	村	福良地先
場所	47.5 km [構造物(橋)から上・下流 100 m]						

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堰)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張乏のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水削工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部周辺の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

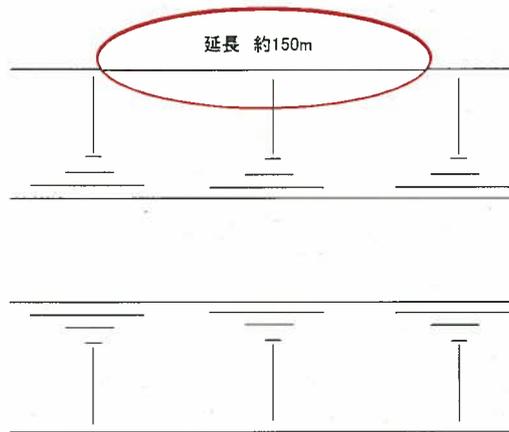
竹が堤防法面に侵入

整理番号	③-2
------	-----

--

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
	キ口	47.6km	左右岸	右 岸	地先名	小山 市	町 福良 地先
点検箇所	堤防裏法面						

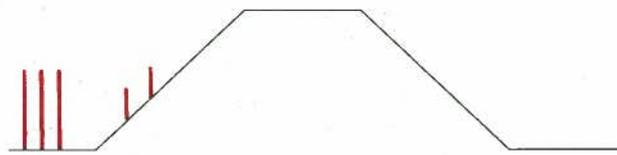
■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



拡大



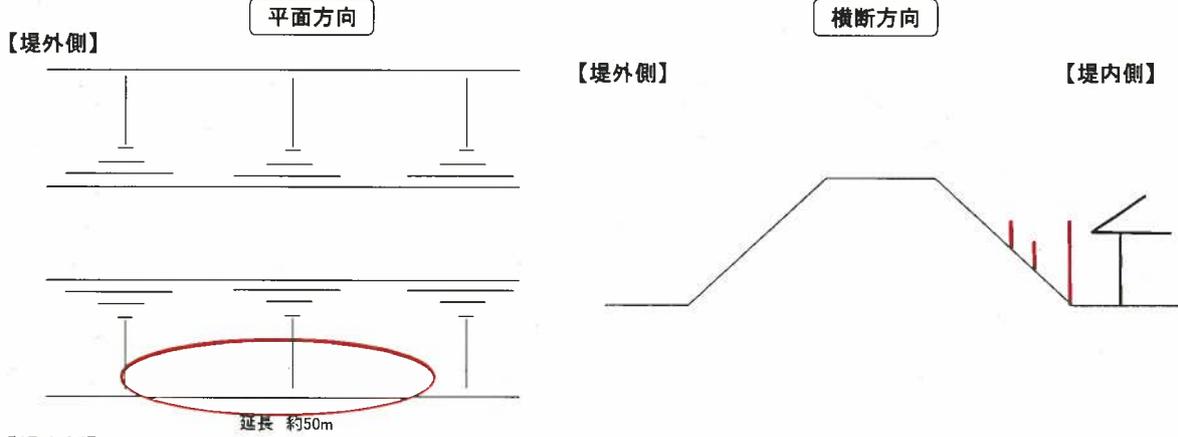
堤防法面に竹が生えている
数本は堤防に出てきている

川裏側に竹藪がある

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	佐藤、谷中、梅田、豊原、清宮	点検年月日	平成25年 6月11日(火)
岸別	左・ 右 岸	地先名	小山	市・郡	町	村	延島新田 地先
場所	52.3 km [構造物(橋)から上・下流 m]						

■ 点検箇所 : 堤内地 (裏のり面) ・堤防天端 ・表のり面 ・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点 検 事 項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	✓
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の構み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

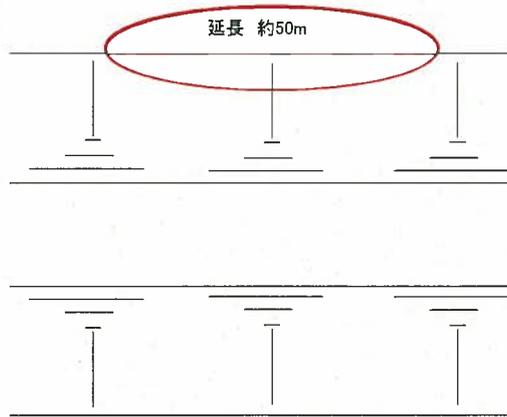
竹が堤防法面に侵入

整理番号	③-3
------	-----

--

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	52.3km	左右岸	右 岸	地先名	小山 市	町 延島新田 地先
点検箇所	堤防裏法面						

■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



堤防法面に竹が生えている
数本は堤防に出てきてしまっている

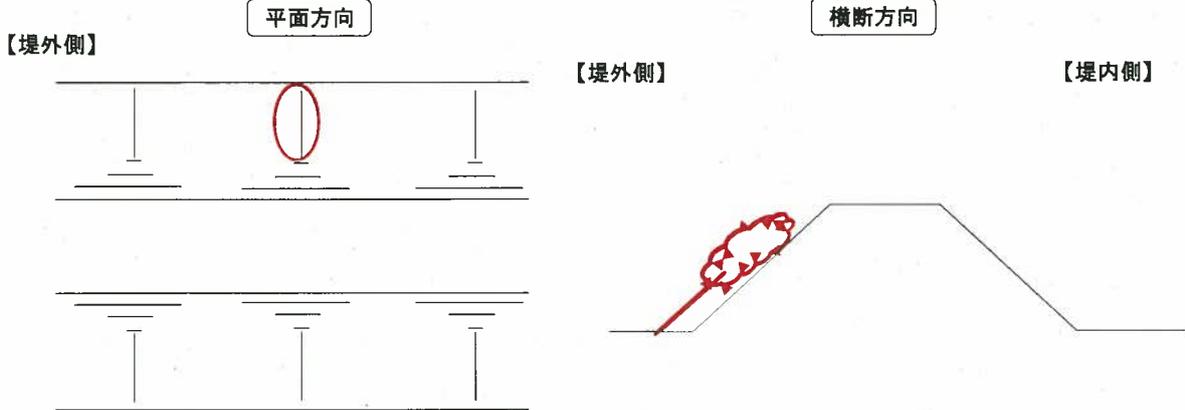


川裏側に竹藪がある
民家も隣接している

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	佐藤、谷中、梅田、豊原、清宮	点検年月日	平成25年 6月11日(火)
岸別	左・ 右 岸	地先名	下野市	郡	町	村	本豊田地先
場所	53.5 km [構造物(橋)から上・下流 200 m]						

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・**表のり面**・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破壊等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の換み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

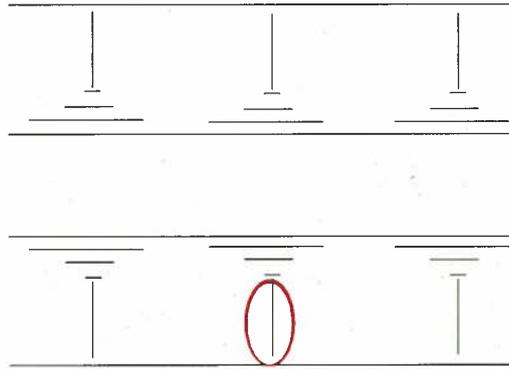
法面に倒木あり

整理番号 ③-4

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	53.5km	左右岸	右 岸	地先名	下野 市	町 本吉田 地先
点検箇所	堤防表法面						

■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



倒木が堤防に掛かっている

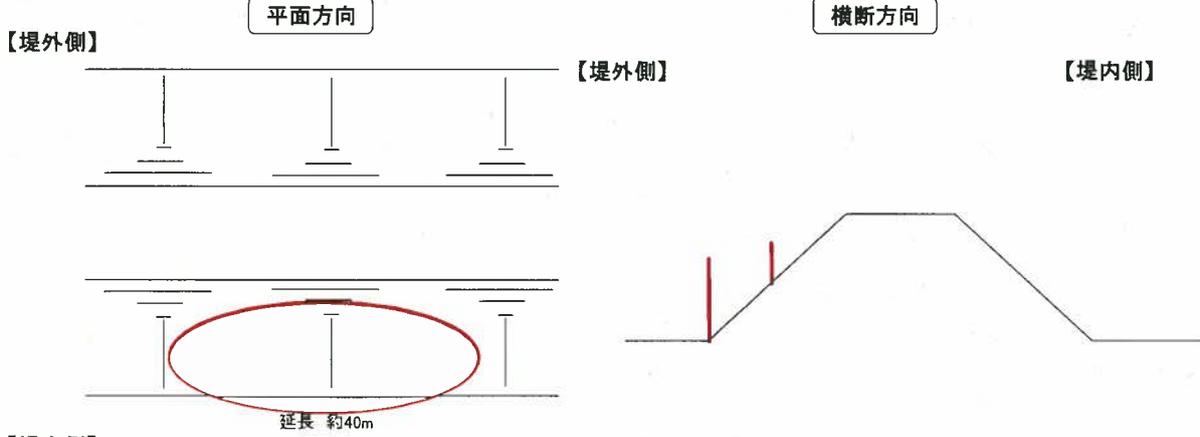


上流側より撮影

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	清宮	点検年月日	平成25年 6月18日(火)
岸別	左・右岸	地先名	真岡	市・郡	町	村	西大島地先
場所	53 km	構造物	橋	から上・下流 100 m			

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土構)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防腹岸に目地の開き、亀裂、陥没、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の覗み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

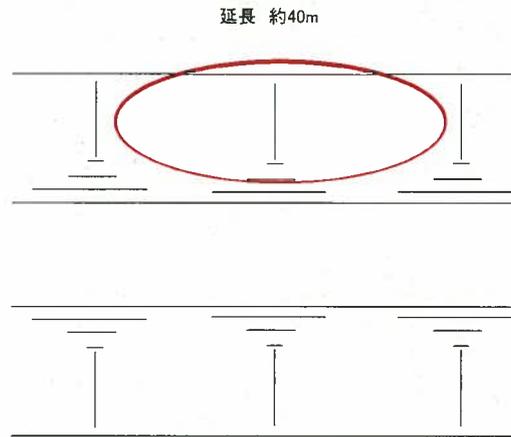
竹が堤防法面に侵入

整理番号	④-1
------	-----

--

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	53km-100m	左右岸	左 岸	地先名	真岡 市	西大島 地先
点検箇所	堤防表法肩						

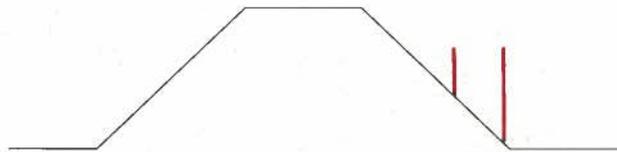
■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



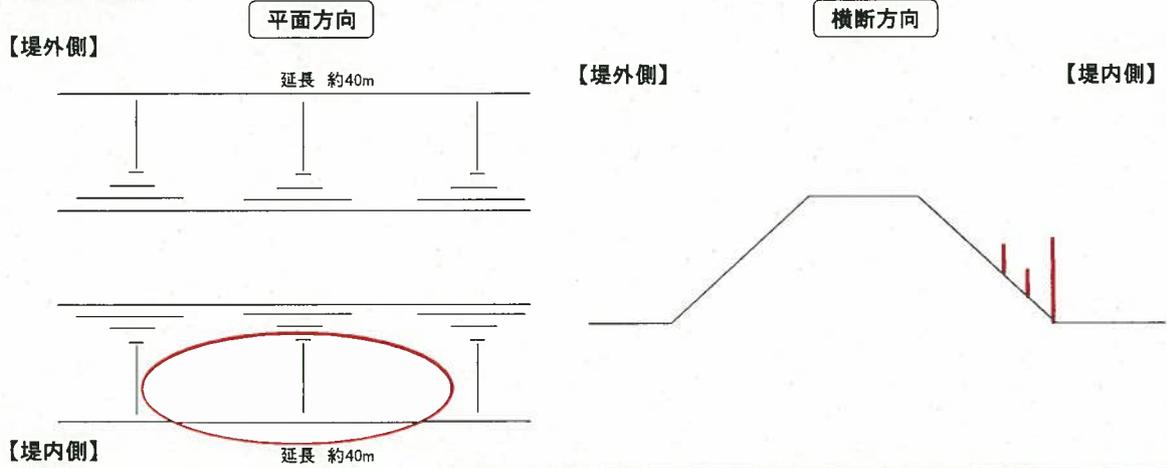
堤防法面に竹が生えている
数本は堤防に出てきてしまっている



川表側に竹藪がある

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	清宮	点検年月日	平成25年 6月18日(火)
岸別	(左)・右岸	地先名	真岡市	市・郡	町	村	西大島地先
場所	53 km	構造物(橋)		から(上)・下流	150 m

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部周辺の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の携み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

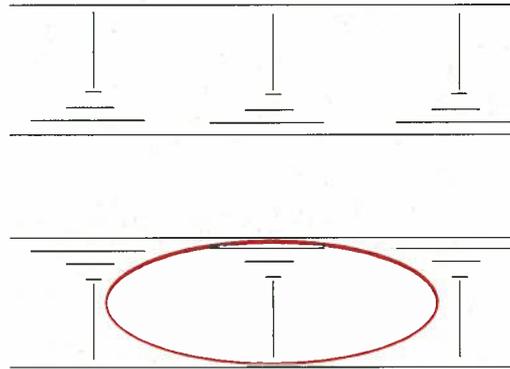
竹が堤防法面に侵入

整理番号	④-2
------	-----

--

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局				
場 所	キ口	53km+150m	左右岸	左	岸	地先名	真岡 市	西大島 地先
点検箇所	堤防裏法肩							

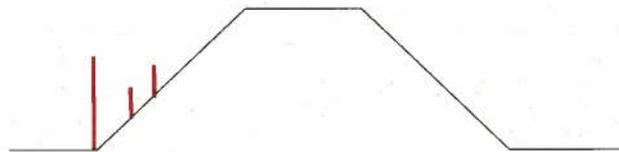
■変状状況図面



延長 約40m
【 平面図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断面図 】

■変状状況写真



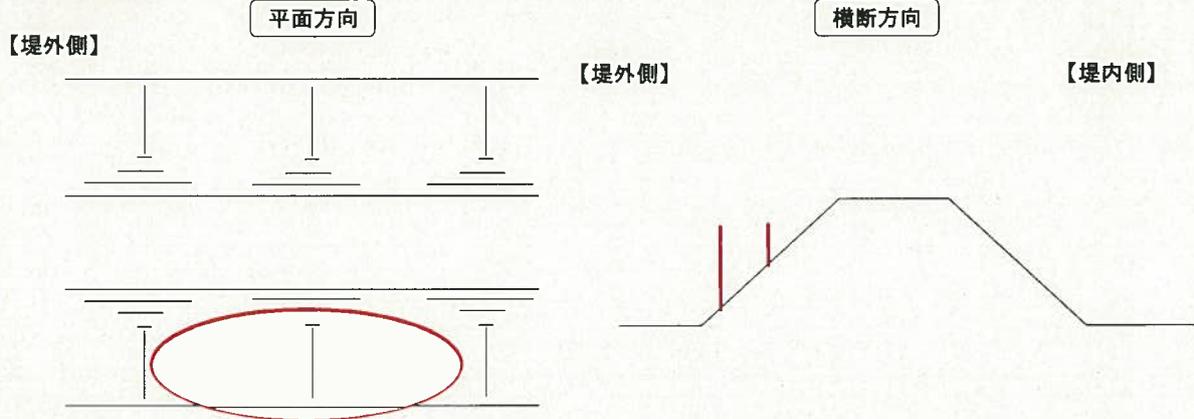
堤防法面に竹が生えている
数本は堤防に出てきてしまっている



川表側に竹藪がある

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	清宮	点検年月日	平成25年 6月18日(火)
岸別	(左)・右岸	地先名	真岡	市・郡	町	村	鷺巣 地先
場所	54 km	構造物(橋)		から上・(下流)	50 m

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】 延長 約30m

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

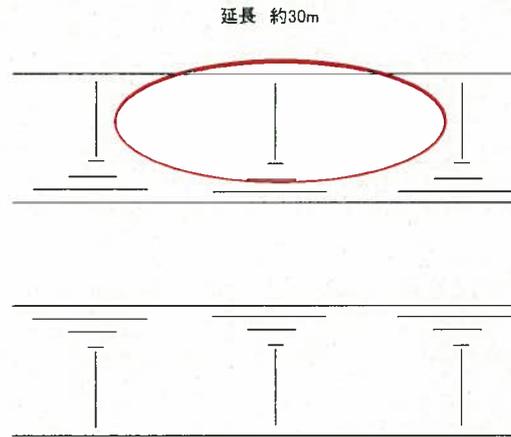
竹が堤防法面に侵入

整理番号	④-3
------	-----

--

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	54km-50m	左右岸	左 岸	地先名	真岡 市	鷺巣 地先
点検箇所	堤防表法肩						

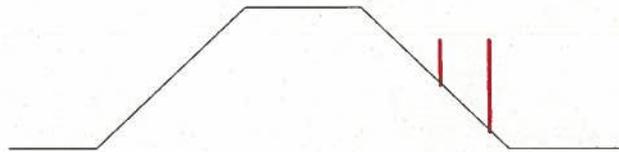
■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



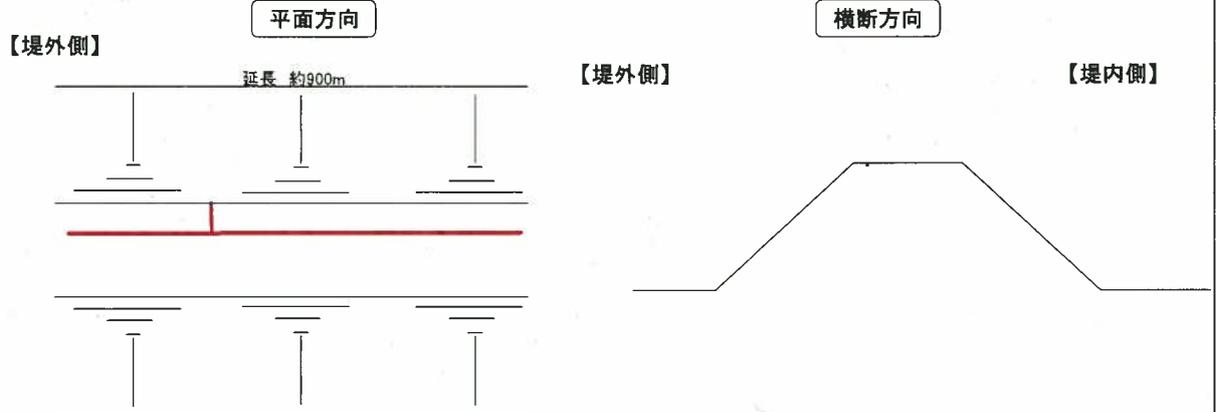
堤防法面に竹が生えている
結構な本数が堤防に出てしまっている



川表側に竹藪がある

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	清宮	点検年月日	平成25年 6月18日(火)
岸別	(左)・右岸	地先名	真岡	市・郡	町	村	大道泉 地先
場所	54.75 km [構造物(橋)から上()・下流 50 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局所的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の擁み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

天端舗装にクラックが多数ある。

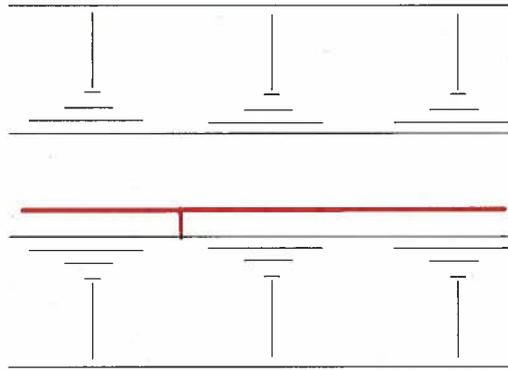
整理番号	④-4
------	-----

様式-2

水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	川	関東地方整備局
場所	キ口	54.75km+50m	左右岸	左岸	地先名	真岡市 大道泉地先
点検箇所	堤防天端					

■変状状況図面

延長 約900m



【平面図】

(堤内地)

(堤外地)



【断面図】

■変状状況写真



占用されているサイクリングロードであるがクラックが多数ある。方向は縦断方向だ大井が、横断方向のクラックもある。



以前に補修している箇所も、開いてきてしまっている。未対策箇所もある。